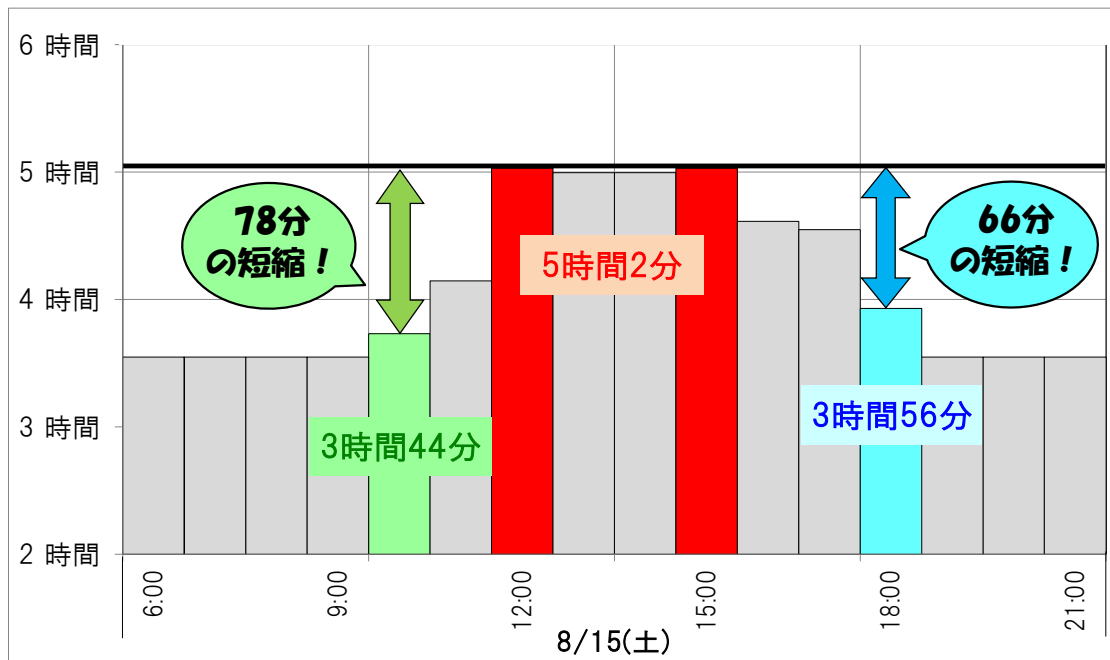


渋滞回避の方法 - 出発時刻を変更

例) 8月15日(土)に、広島ICから中国吹田ICにむけて出発する場合(山陽道経由)



✓ 出発時刻をずらすことで、渋滞のピークを避け、所要時間を短縮できます



出発を早めて
10:00に出発した場合、
「3時間44分」で到着
できる見込み

**出発時刻
を変更**

8/15(土)12:00~15:00に出発し
た場合、複数の渋滞に巻き込まれて、
「5時間2分」程度かかる見込みです。

**出発時刻
を変更**

出発を遅めて
18:00に出発した場合、
「4時間17分」で到着
できる見込み

- ・ 上記の所要時間はSA・PAでの休憩時間を含んでおりません。
長距離運転をされる場合は、こまめな休憩をお願いいたします。
- ・ 悪天候や事故等の突発的な事象に伴う渋滞は予測できておりません。
リアルタイムの交通情報は、「アイハイウェイ」でご確認ください

**ルート別の所要時間の検索は、
NEXCO西日本のウェブサイトへ**

NEXCO西日本

検索

所要時間の検索方法

NEXCO西日本のウェブサイトで、 出発時刻別の所要時間の検索ができます

①

NEXCO西日本ウェブサイトの
『高速料金・ルート検索』へ



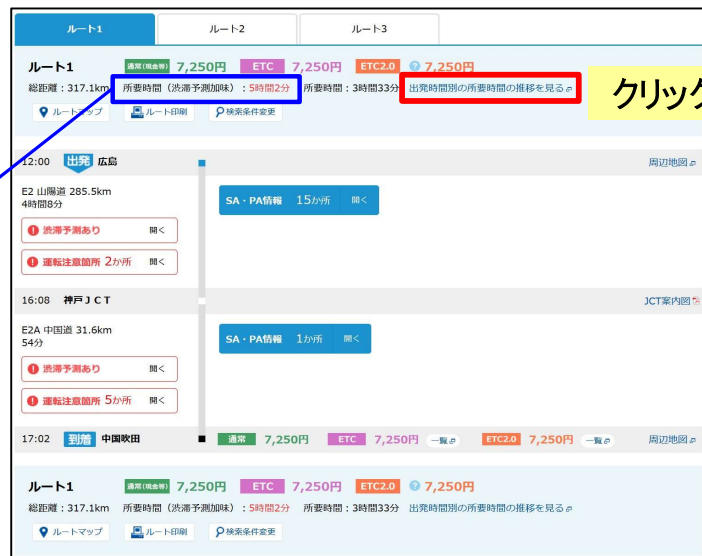
②

「出発IC」、「到着IC」、「出発(または到着)日時」
を選択して検索



③

「出発時間別の所要時間の推移を見る」をクリック



クリック

渋滞予測を加味した
所要時間が表示されています

④

出発時刻別の所要時間が表示されます

【右図の場合】

- ・8月15日 12時出発の場合、
目的地まで「5時間2分」かかります。
- ・仮に、10時に出発時間をずらした場合、
目的地まで「3時間44分」かかります。

